

テーマ：「看護職が働き続けられる職場環境づくりへの取り組み」

徳島県看護協会では、「働き方改革」という社会の流れのなか、昨年度より事業の一つに、看護職が「健康で安全に働き続けられる職場環境づくり」を挙げ、事業を推進してまいりました。

看護職が誇りを持って働き続けられるように、日々の業務やスキルアップのサポートを行い、看護の安全性や質の向上を目指し職場環境づくりに取り組んでいきたいと考えております。

今年度の管理者研修会では、施設で取り組んだ業務改善をはじめ、職場環境づくりや教育体制などの取り組みの成果を報告して頂きます。

ご参加・ご協力頂いた施設の皆様で取り組みの成果を共有し、より良い職場環境づくりについて学びましょう。

日 時 令和4年11月18日（金）14時00分 ～ 16時00分
会 場 徳島県看護会館
対 象 看護管理者・全看護職・病院長・診療所の経営者・事務職
募集人数 40名

プログラム

13:55～	オリエンテーション			
14:00～14:10	挨拶			
	徳島県保健福祉部 医療政策課 課長		金丸	武史
	公益社団法人 徳島県看護協会 会長		稲井	芳枝
14:10～14:40	事例報告			
	「多様な勤務形態について」	田岡病院	看護部長	武市 佳余子
	「夜勤専従を試みて」	徳島市民病院	看護部長	橋本 幸子
	「ICTを活用した業務改善」	川島病院	看護部長	大下 千鶴
	座 長	勤務環境改善推進委員		金澤 昭代
14:40～15:00	質疑応答			
15:10～15:55	グループワーク			
15:55～16:00	閉会の挨拶			
	公益社団法人 徳島県看護協会		常任理事	石山 由紀子